

学習院女子大学国際学研究所 第1回 GIISセミナー

Gakushuin Women's College Institute of International Studies
The 1st GIIS Seminar

国際的な観点からお伽草子・昔話を考える： 「浦島太郎」を中心に

Urashima Abroad: International Perspectives on Otogizōshi and Folk Tales

講師：レイチェル・K・スタウム

(米国・コロンビア大学大学院博士課程／学習院女子大学国際学研究所客員研究員)

お伽草子（室町時代の短編物語）は国際的な観点からどう見られているだろうか。現在、英語圏におけるお伽草子の研究状況と英語でお伽草子を教える意義について考察する。そのうえ、「浦島太郎」を事例として、明治時代の英語圏におけるお伽草子と昔話の受容を検討する。日本の昔話は欧米の知識人によってどのように翻訳、解釈、再生、出版されたのか。共通と相違、普遍性とエキゾチシズムを探究した明治時代の英語圏知識人の昔話に対する考え方が見えてくるだろう。

How are otogizōshi, short stories from the Muromachi period, seen from an international perspective? We will discuss the current state of English-language otogizōshi research and the significance of teaching otogizōshi in English. Using "Urashima Tarō" as an example, we will consider the reception of otogizōshi and folk tales in the English-speaking world during the Meiji period. How did Western intellectuals translate, interpret, rewrite, and publish Japanese folk tales? We will examine Meiji-period Western intellectuals' ways of thinking about folk tales through their explorations of commonality and difference, the universal and the exotic.

コメンテーター：徳田和夫（学習院女子大学国際文化交流学部教授）

日時：2014年11月28日（金）17:30～19:00

場所：学習院女子大学7号館5階753号室（国際学研究所会議室）

対象：学生・教職員・一般

言語：日本語

申込：ご氏名・ご連絡先を明記の上、office@giis.jp までお申し込みください。参加費は無料です。

申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

主催：学習院女子大学国際学研究所（GIIS） <http://giis.jp/>